

健康支援サービス(健康経営)

株式会社日立システムズ

<https://www.hitachi-systems.com/solution/s0309/kenkoukeiei/index.html>

メンタル不調の早期発見・早期予防と職場環境改善をサポート

提供可能エリア(可能エリアが青塗)				サービスの概要・特徴	
北海道	東北	関東	甲信越	サービスの概要・特徴 サービスの特徴 ・スマートフォンアプリを利用して、従業員のセルフケアを支援。 ・PHR (Personal Health Record) データを活用し、個人や組織の健康状態を分析。 ・メンタルヘルス、フィジカルヘルス、食事、睡眠の4つの健康軸で従業員の状態を「見える化」。 ・各種分析レポートで企業の課題を把握し、解決をサポート。メンタルヘルスにおいては組織状態を「見える化」し、職場環境改善に役立てられます。 具体的な機能 ・メンタルヘルス：気分の登録によるメンタル不調の予兆検知し、社外カウンセラーなどからプッシュ型でのサポートが受けられる。 ・フィジカルヘルス：早歩きなどの中強度運動の維持。 ・食事：食事時間の記録と見える化。 ・睡眠：睡眠状態の確認と快眠プログラムの提供。 その他の機能 ・エンキング機能やレクリエーション機能（ウォークラリー）、健康コラムの提供。 ・ポイントシステム：歩行や運動で貯めたポイントを「Vポイント」に交換可能。	
北陸	東海	近畿	中国		
四国	九州	沖縄	海外		
提供可能法人規模 (◎：実績あり、○：提供可)				導入企業の評価 23年7月～全従業員1万名を対象に利用開始。目的は、メンタル不調の予兆検知し、社外カウンセラーなどからプッシュ型でのサポートを受けることで、「相談できる風土の醸成」「相談件数増による従業員の相談受け皿」「メンタル罹患率低減」「月別メンタル新規発症者減」「ヘルケアリテラシー向上」、そして管理職による「職場環境改善」へ適用している。 成果としては、導入後「メンタル罹患率減」「月別メンタル新規発症者減」の効果がでており、社員からメールにて平均200件の相談、うち4件/月の面談があり、相談受け皿として機能している。本成果が日立グループ内で評価いただき、日立製作所をはじめ10社の導入実績あり。	
50人未満	1,000人未満	10,000人未満	10,000人以上		
—	◎	◎	◎		
サービスの目的・期待される効果					
【凡例】◎：実証評価>●：理論的裏付け>○：ユーザー評価					
基盤整備	法制度対応	—			
	制度・施策体系の整理	—			
	人事・産業保健業務の効率化・負担減	●			
	組織状況の把握	●			
取組の普及・浸透	サーベイ受検率向上	—			
	相談窓口の利用率・認知率向上	●			
	プログラムへの参加率・利用率向上	●			
	不調の早期発見・対応	●			
	ヘルスリテラシー・意識向上	●			
	仕事のストレス要因低減	—			
	心理的安全性・上司のサポート力向上	●			
周囲のサポート力向上	○				
心の健康・業務パフォーマンス	生活習慣の改善	—			
	健康状態・心理指標改善	—			
	アブゼンティーズム改善	—			
	プレゼンティーズム改善	—			
	ワーク・エンゲージメント向上	—			
	従業員エンゲージメント向上	—			
	労務指標改善（離職率、残業時間等）	—			

健康支援サービス(健康経営)

株式会社日立システムズ

<https://www.hitachi-systems.com/solution/s0309/kenkoukeiei/index.html>

理論的裏付け

採用している理論の概要

東京メンタルヘルス株式会社と協業「コンケア」という機能で、東京メンタルヘルス株式会社の技術やノウハウを活用。

- ・コンケアは特許技術
- 選択された天気マークを数値で計算処理し、日々のコンディション移動平均値の差などを計算に用いる方法は特許を取得済

実証評価

学術介入の有無

学術研究機関等による科学的な効果検証

学術研究期間等が介在しない独自の効果検証

エビデンスの水準

ランダム化比較試験

非ランダム化比較試験

単純前後比較などの準
実験的研究

コホート研究

横断研究または症例対
照研究

実証評価の結果概要

該当なし